



鉢山中だより

渋谷区立鉢山中学校
学校だより1月号
令和7年1月8日発行



冬の花<サザンカ(山茶花、C. sasanqua)>
ツバキ科ツバキ属の一種で、日本の固有種。白、ピンク、赤、複色に咲く。冬の寒さの中、鮮やかなピンクの存在感に引き寄せられ、「あ〜、椿がきれい」と近寄ったらこれはサザンカ。あなたの家の近くにも。

新年に願う

校長 白川 智恵子

2025年、令和7年、巳年。新しい年が始まりました。一年の中で、一生の中で「区切り」は様々にありますが、毎年やってくる「新年」という区切りはまた格別に思います。「初詣」、「初日の出」、「書初め」などなど、新たな始まりに期待と希望と緊張と。子供に限らず、「今年一年どんな年にしたいか、しようか」、いくつになっても目標をもって行動できる大人でいたいと思います。

新年にあたり、皆様にとってよい一年となりますように。本年もどうぞよろしく願いいたします。

2024年のノーベル平和賞を広島、長崎の被爆者の全国組織、日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）が受賞し、その授賞式が昨年12月に開かれ、メディアに数多く取り上げられました。受賞者「日本被団協」を代表して、田中熙巳さん（92歳）が演説する映像に心が動かされました。

私たちは1956年8月に「日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）」を結成しました。生きながらえた原爆被害者は歴史上未曾有の非人道的な被害を再び繰り返すことのないようにと、二つの基本要請を掲げて運動を展開してきました。一つは、日本政府の「戦争の被害は国民が受忍しなければならない」との主張にあらがい、原爆被害は戦争を開始し遂行した国によって償われなければならないという運動。二つは、核兵器は極めて非人道的な殺りく兵器であり人類とは共存させてはならない、速やかに廃絶しなければならない、という運動です。

この運動は「核のタブー」の形成に大きな役割を果たしたことは間違いありません。しかし、今日、依然として1万2千発の核弾頭が地球上に存在し、4千発が即座に発射可能に配備がされている中で、ウクライナ戦争における核超大国のロシアによる核の威嚇、また、パレスチナ自治区ガザに対しイスラエルが執拗な攻撃を続ける中で核兵器の使用を口にする閣僚が現れるなど、市民の犠牲に加えて「核のタブー」が壊されようとしていることに限りない悔しさと憤りを覚えます。（田中さんの演説一部抜粋）

約20分の演説を、田中さんは「人類が核兵器で自滅することのないように。核兵器も戦争もない世界の人間社会を求めて共に頑張りましょう。」と力強く呼び掛け、締めくくりました。

一年が終わり、一年が始まる。こうして自分が生きている瞬間にも、紛争で、自然災害で苦しんでいる人々がいる。世界中がそういったことに思いを寄せて、覚えていることができれば、人の行動は変わるのに。

2025年、広島・長崎の原爆投下から80年の節目である。



職場体験 (2A)

Communicate

12月3日から5日までの3日間、渋谷区内及び周辺地区26の事業所にご協力いただきました。体験先は、生徒たちの興味・関心、My探究のテーマに関連するものです。当日の職業体験だけでなく、事前に電話で打合せをしたり、お礼状を書いたりするなど、「社会」を経験する貴重な機会となりました。



道徳授業地区公開講座

12月7日、「多様な文化を認め合う」を主題に、アイヌの文化を通して自分の文化やふるさどについて考える道徳の授業を行いました。学年道徳で視聴した動画や自分の経験から考えたことなどを、全校道徳では保護者・地域の方と意見交換しました。講演ではアイヌ文化を伝えるUtaEさんから「自分を大切に」というメッセージをいただきました。



12月の探究

My探究が始まって中間地点に差し掛かった12月24日、中間発表を行いました。テーマ設定の理由やこれまでの情報収集から整理分析したことなどを提示資料にまとめたり、クイズ形式にしたり、互いの探究に興味をもてる発表となりました。調べて終わりでない探究学習。ゴールはいかに。



鉢中&猿小 ウィズプロジェクト

<読み聞かせ隊 5人衆>
たくさん練習して猿小1,2年生に絵本の読み聞かせに行ってきました!



Collaborate



☆表彰☆ 9月までに取り組んだ作品等の表彰がありました

- 社会環境を明るくしよう渋谷区民のつどい 代表 (3年)
意見発表「社会をよくするための支援について考える」
- 明るい選挙啓発ポスターコンクール 佳作 (1年)
佳作 (2年)
- 薬物乱用防止 ポスターの部 佳作 (3年)
標語の部 佳作 (2年)
「物々交換 あなたの命と 引き換えに 命が代償 薬物乱用」
- 中学生の「税についての作文」 都税事務所長賞 (3年)
「フィンランドで学んだ税金のこと」
教育長賞 (3年)
「当たり前」を見直すことの先にー

<1月の主な予定>

※SC:スクールカウンセラー勤務日 まなび〜:放課後学習教室

月	火	水	木	金	土	日
		1 元日	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
	冬季休業日終 図書室開室日	全校朝礼 安全指導 専門委員会	評議会 しぶやニュー駅伝練習始	避難訓練 書初め会(A組)		
13 成人の日	14 まなび〜 生徒会朝礼 あいさつWEEK始	15 職員会議	16 まなび〜	17 SC まなび〜 校外学習(部内巡回)(2A) マナー講座(1A) あいさつWEEK終	18 英語検定準会場 しぶやニュー駅伝練習終	19 しぶやニュー駅伝
20 SC まなび〜	21 まなび〜	22 TLD はちかふえ	23 まなび〜	24 SC まなび〜 さみどり祭展示準備 タブレット点検	25 土曜日授業 セーフティ教室 さみどり祭作品展 学運協 参加型裁判演劇	26 都立高校推薦入試
27 SC まなび〜 都立高校推薦入試	28 3時間授業、給食あり ※区内中学校研究発表会のため	29 小中連携の日(猿楽小) ※午前授業	30 まなび〜 高校訪問(第一商業)(2A)	31 まなび〜 天皇杯車いすバスケット ボール選手権大会観戦		